

## 2026 年度 第 1 回理事会 議事録

日 時：2026 年 4 月 17 日（金）15:00～16:30

場 所：ハイブリッド会議（オンライン及び機械振興会館 5 階 5S-2 会議室）

出席者：25 名（理事 21 名、監事 1 名、来賓 1 名、事務局：専務理事 1 名、課長 1 名）

（会長）菊地義典 （副会長）田中文彦、加納孝樹（Web）、藤島忠康

（常務理事）植田昌克、辻 勇、井田斉昭、松原潤治、大久保利彦（Web）

（理事）菊地正人、高橋丈助、飯田勝（Web）、萩原寛佳（Web）、小原敏治、

達俊彦（Web）、津井克巳、大石敬一郎、横山剛彦、寶角雅之、前川直人（Web）

（幹事）宮西啓明

（来賓）経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 瀬野 容章様

（事務局）専務理事 宇都木崇、矢島茂光

（欠席）田口哲也、岩崎真和、松波崇宣、鬼頭泰夫（監事）

-----

### ご挨拶（菊地会長）

中東情勢が非常に緊迫しご多忙の中、経済産業省から瀬野課長補佐にご来賓としてご参加いただいております。ありがとうございます。

冒頭、中東情勢のお話をしましたが、それぞれの会社でいろいろなことが起きているのではないかと考えております。当社も熱処理の協力工場が少し生産が難しくなるとの見込みの情報が入ってきております。

以前、石油ショックがあった時どのような対応をしたのかが非常に気になり、私の父である会長に話を聞きました。すると意外とすぐ終わったという全く参考にならない状況でした。また先日参加した客先の方針説明後の懇親会では神頼み締めで会が締まったといった状況でもありました。

本当になるようにしかならないといったところもあるかと思いますが、同じ仕事をしている歯車工業会の皆さまと情報交換し、経済産業省様から有益な情報をいただきながら、なんとかこの危機を皆様と一緒に乗り切って行きたいと考えております。

また本日は来月 5 月に福岡で開催される総会前の非常に大切な理事会であると考えます。皆様から忌憚のないご意見を頂きまして、来月の総会に繋げていきたいと考えております。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

-----

### 議 事

定款第 37 条に則り理事会決議を行った。同様に定款第 39 条に基づき、菊地会長、宮西監事を議事録署名人に選任した。

### 議 題

#### 1. 審議・承認事項

- 1) 2025 年度事業報告・決算報告の件（資料 No. 1&2）
- 2) 監事改選の件
- 3) 専務理事契約更新の件
- 4) 「定款」第 3 章 会員（種別）第 5 条 第 2 項 変更の件

- 5) 台湾交流訪問団の件
- 6) 新規入会承認の件：サイトウ工機株式会社、会員入会申請（資料 No. 3）
- 2. 協議事項：90 周年事業積立金の件
- 3. 報告事項
  - 1) 2026 年度年間スケジュール(案)について、その他
  - 2) 経済産業省産業機械課 課長補佐 瀬野容章様より（資料あり）

## 議 題 / 決定・検討事項

### 1. 審議・承認事項

- 1) 2025 年度事業報告・決算報告の件 資料 No. 1、2  
宇都木専務理事、井田委員長より説明を行い、賛成多数により承認された。
- 2) 監事改選の件  
宇都木専務理事より説明を行い、賛成多数により承認された。
- 3) 専務理事契約更新の件  
菊地会長より説明を行い、賛成多数により承認された。
- 4) 「定款」第3章 会員(種別) 第5条 第2項 変更の件  
【現行】「正会員は、歯車及び歯車装置の製造事業を営む国内の法人及び個人並びにこれらの者を構成員とする団体とする」  
【改訂】「正会員は、歯車及び歯車装置の製造事業、並びに歯車加工機械、歯車測定機、歯車用工具、歯車用ソフト 等、歯車製造・設計・生産・保全に関する事業を営む国内の法人、及び個人並びにこれらの者を構成員とする団体とする」  
宇都木専務理事より説明を行い、賛成多数により承認された。
- 5) 台湾交流訪問団の件  
日程：6/14（日）～ 6/17（水）  
訪問先：久順精密機械様、Matrix Precision 様、Sun Lung Gear Works 様を予定  
植田委員長より説明を行い、賛成多数により承認された。
- 6) 新規入会承認の件：サイトウ工機株式会社、正会員入会申請（資料 No. 3）  
宇都木専務理事より説明を行い、賛成多数により承認された。  
（紹介者：グリーンソンアジア 代表取締役社長 池垣様）

### 2. 協議事項

- 1) 90 周年事業積立金の件（2028 年が 90 周年の年）
  - ・ 80 周年の式典では表彰の時間が長く皆さまにゆっくり食事いただけなかった。次回は多くの会員企業に積極的に出席いただけるような会としたい（植田常務理事）
  - ・ 歯車製造便覧は 1～2 年遅れたことが結果 80 周年と重なった（小原理事）
  - ・ 見栄えの良い会員証を作ることができた（小原理事）
  - ・ 以前の経験からも 2 年後に何か出版物は困難と考える（宇都木専務理事、小原理事）
  - ・ 最近の情勢からすると費用面もあり 90 周年 100 周年はさらりと過ごす企業が多いのでは、やるのであればコンセプトをしっかりと持ったうえで行った方がいいと思う。例えば会員企業に同じ工業会に所属していることをあらためて認識いただける取り組みを行っていくことで工業会が活性化にも繋がって行くのではと考える（實角理事）
  - ・ 長期会員在籍、学会先生方、歴代会長など表彰委員会を発足して対応した（加納副会長）
  - ・ 次回理事会（7 月 名古屋）までに原案を提案したいと考えている（宇都木専務理事）

### 3. 報告事項

#### 1) 2026 年度年間スケジュール(案)について、その他

- ・ 8 月以降のスケジュールについては決定次第ご連絡（宇都木専務理事）
- ・ 次回理事会で SNS 運用規程を承認いただいた上で運用を行っていく（宇都木専務理事）
- ・ 恒例の海外視察についてシカゴを中心に AGMA に協力いただきながら 7 月の理事会前に理事の皆さまにお伺いを立てていきたい（宇都木専務理事）
- ・ JIMTOF2026 での工業会経由の出展 4 社→6 社、引き続き工業会ブースでも会員企業を明記したパネルを展示予定（宇都木専務理事）
- ・ インド、ブラジルの団体から歯車工業会と接点を持ちたいといった打診あり、調査を続けながら進めていく（宇都木専務理事）
- ・ 中小企業省力化補助金について、経産省の皆様にもご協力いただき、現在第三者諮問機関に申請書が回覧され検査されている。新たに歯車試験機という名称のカテゴリができ、補助金申請の対象となる予定（宇都木専務理事）

#### 2) 経済産業省産業機械課 課長補佐 瀬野容章様より（資料あり）

瀬野課長補佐より「最近の政策動向について」ご報告いただいた。

- ・ 上流商流での売り控えについて足の短いものから優先順位をつけ少しお時間をいただいってしまうかもしれませんが、経産省として対応を行っていく（瀬野課長補佐）
- ・ 売り控えについて社名公表などを慎重にしたい場合、別途直接ご連絡ください（瀬野課長補佐）
- ・ 工作機械の潤滑油不足に起因する失注について取適法上問題ないか（寛角理事）  
⇒案件が多く着手し切れていないが当該事例が発生しないよう周知していきたい（瀬野課長補佐）
- ・ 特定国から輸入困難になっている材料が起因する生産困難についてリサイクルの取り組みなど協力いただけるよう進めていきたいと考えている（瀬野課長補佐）

### 資 料

【資料 No. 1】2025 年度事業報告書（案）

【資料 No. 2】2025 年度決算報告書（案）

【資料 No. 3】サイトウ工機様 正会員入会申込書

経産省資料\_最近の政策動向について

以 上

2026 年 4 月 17 日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 菊地 義典

一般社団法人 日本歯車工業会

監事 宮西 啓明

